

日本共産党 和歌山市会議員 ひとだ高志ニッポン

NO.1310

20.9.22

9月定例会市議会報告



朝夕、ずいぶん涼しくなりましたので、風邪引かせず注意しましょう。今号は、日本共産党市会議員の一般質問について報告します。

水道料金の減免について

9月5日(土)の日本共産党の中村あさこ市議は一般質問で、コロナ禍により在宅勤務やテレワークが広がりに新しい生活様式として、洗い・手洗いの習慣により水道料金の負担が増えたと指摘。全国的に多くの自治体で水道料金の減免が行

われているとして、関西では1000団体中1000団体が増減を実施、19団体が検討中だと紹介し、公衆衛生の向上や生活改善のためにも本市での水道料金の減免を求めました。中村あさこ市議は、市民一人当たり3000円のせりえ

愛用品券を配付する事業について、参事事業を一覧のパンフレットに命を合めたい

IRカジノ誘致見直しを

9月16日(木)の日本共産党の井本ゆういち市議は、IRカジノについて一般質問。井本市議は、コロナ感染拡大で世界のカジノの収益がほぼ消失し、世界最大の事業者が日本からの撤退を表明したこと、感染が終息しても密室や密を避けることが求められ来場者数や収益の見通しが当然変わるはずなのに、早くも前のめりになっている危うさを指摘。道路や上下水道などのインフラ整備やマイス施

事業の仕方について、問題点を指摘。周知の徹底と改善を求めました。

設への誘客などについての

今週のフリースタ

(その256)

ウンツキは何のせまり? アベ首相が世界に向かって大ウソをついたのは2013年9月7日、東京オリンピック招致の演説です。福島原発事故で発生している放射能汚染水について「状況はコントロールされてる。影響は海内での0.3平方キロメートルの範囲内を完全にブロックされている」と唐突に「安全宣言」したのである。あまりにも実態からかけ離れたも

市の責任を負うとしても、ギャンブル依存症の問題を指摘し、IRカジノ誘致の見直しを求めました。井本市議は、身体障害者向け市営住宅の浴室やトイレで、多くの入々の不信と不安を広げました。15年2月、汚染水が降雨時などに排水路を通じて外洋に流れ出てくることか

明るみじ。11のウツにじまをあげにウツの上塗りをしたのがスガ官房長官(現首相)です。今も汚染水は1日当たり1000トン増え続け、タンクに貯め続けられている汚染水は120万トンを超えています。「ウンツキは」

フリースタ



(1093)

ウンツキは、ドのポールの持ちウンツキは、ドのポールの持ち

汚染水は、ドのポールの持ちウンツキは、ドのポールの持ち

汚染水は、ドのポールの持ちウンツキは、ドのポールの持ち

あから聞きたら、ウンツキは、ドのポールの持ち



くについて、施設が古くて使い勝手が悪いと指摘し、

生活保護世帯のエアコン

9月17日(木)日本共産党の坂口多美子市議は、生活保護世帯の暑さ対策、エアコン設置について一般質問しました。2018年度、熱中症対策として厚労省が条件を満たしている世帯へエアコン購入費用を支給するといったものの、この2年に生活保護を開始した15

入居者の状況に応じて必要改善を求めました。

07件中わずか19件に過ぎません。制度改善前からの保護世帯が対象になっないからです。坂口議員は熱中症を救急搬送された方々の多くがエアコンの不備用だと指摘し、設置に向け積極的指導や使用のための電気料金の加算(夏季加算)を求めました。

坂口議員は、子どもの医療費助成について、県下で所得制限があるのは本市と

コロナ禍での災害対策

9月17日(木)日本共産党の南畑まち代市議は、台風の影響による九州各地の避難所状況を紹介。コロナの影響で各自治体とも定員を減らし避難所を増設したものの、満員になる避難所が相次ぐ事態になったことなどに關して、コロナ

橋本市だけでなく指摘し、子育て環境日本一をめざすなら所得制限撤廃を指摘。

感染防止など避難所での新しい対応にはマンパワーや保健所の協力なくしてはできないと指摘。避難所の運営や備品品など市の取り組みについて一般質問しました。

た。南畑議員は、災害時には男性も女性も困難があるが、乳幼児や妊産婦など衛生面やプライバシーの問題などから、災害対応のため

に女性の視点を取り入れることが重要だとしている国の方針に対する市の受け止め方や市の防災会議への女性の参加状況を質問し、改善を求めました。

コロナ禍で日本共産党



「株」募集引き許すな 磁気治療器などの販売 預託商法を展開し破産したジャパンライフの創業者、山口隆祥(たかひさ)元会長ら14人が詐欺容疑で逮捕されました。被害者は44都道

府県の延べ約1万人、被害総額は約2億1000万円に上ります。山口元会長は2015年にアベ首相主催の「株を見る会」に招かれ、その招待状が顧客勧誘の最大の宣伝材料に使われました。招待状が山口元会長に届いたころは、ジャパンライフが14年に行政指導を受け、立ち入り検査も日程に上

った時期です。山口元会長の招待状は交付区分番号からアベ首相の推薦状だったことは判明しています。アベ首相は経団連等説明していません。ところが、アベ首相は「株を見る会」中止を表明する一方「株」募集の再調査は拒否しました。疑惑の募集引きは許されません。

公金の不適切な支出について

9月18日(金)日本共産党の森下まさ子市議は、公金の不適切な支出について、今年2月に発覚した子ども会活動交付金と実施されていなかったのに支払われた講師謝金について2月議会に続き一般質問。8月に行われた県の立ち入り調査と経過2月議会の質問に対し、市長が「すべての事業に対し根拠や運用について改めて検証し再発防止に取り組み」とした答弁について、

「この間の市の取り組みについて質問しました。子ども会には地域に昨年度の切から今年度は42に減ったものの活動実態に合わせてなら地域/団体とすべきだと指摘しました。

森下議員は、国民健康保険にコロナ対策として傷病手当と減免が行われることについて、その状況を質すとともに、減免についての通知がわかりにくいことを指摘して改善を求めました。